

平成30年 4月 5日

松江市議会議長 森脇 勇人 様

松江市議会議員 田中明子



平成30年度政務活動費収支報告について

松江市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり平成30年度政務活動費収支報告書を提出します。

平成30年度政務活動費収支報告書

松江市議会議員 田中明子

1 収 入

政務活動費 300,000 円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
研 究 研 修 費	204,620	<ul style="list-style-type: none"> ・10/30～31 第11回原子力発電所立地議会サミット（東京） ・1/10～11 市町村議会議員研修 [2日間コース]（大津市） ・1/27～29 地方議員研究会「先輩議員とは違う視点」（東京）
調 査 旅 費		
資 料 購 入 費	7,186	<ul style="list-style-type: none"> ・朝日新聞購読料（7、8月） ・書籍「いつでもどこでも音楽ヘルパー」
合 計	211,806	

3 残 額 88,194 円

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

(様式 1-1)

平成30年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号	1		
使途項目	研究研修費		
使途内容	第11回全国原子力発電所立地議会サミット (東京都)		
調査年月日 (購入年月日)	平成 30年10月 30日 (火) ~ 平成 30年 10月 31日 (水)		
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	支出額	(うち政務活動費充当額)
	・旅費	45,260 円	40,560 円
	・参加費	11,000 円	11,000 円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
合計額	56,260	円	51,560 円
備考			

議員名 【 田中明子 】

領収書貼付用紙

使 途 航空券代 (出雲空港⇄羽田空港:往路JAL278便 復路JAL283便)

【貼付欄】

領 収 証 RECEIPT

No. A 126137

TO. 阿 加 アキコ 様

¥ 25,880 -

平成 30 年 10 月 30 日
上記の金額正に領収いたしました。
The abovementioned sum of money is duly received.

但し 航空券 1/30 JAL 278 1/31 JAL 283
In payment of (出雲⇄羽田)

東京都千代田区外神田1-16-8

株式会社農協観光

発行店舗名 鳥根支店

印紙税申告納
付につき神田
税務署承認済

<input checked="" type="checkbox"/>	現金
<input type="checkbox"/>	小切手
<input type="checkbox"/>	振込
<input type="checkbox"/>	クレジットカード
<input type="checkbox"/>	円
<input type="checkbox"/>	旅行券

印

担当者印の無いもの並びに金額訂正のものおよび複写記入でないものは無効となり
(保管上のお願) 日光に当たると文字が消える場合がありますので、印刷面を内側
保管下さい。

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【田中明子】

(様式1-2)

領収書貼付用紙

使 途	10/30 宿泊費
-----	-----------

【貼付欄】

領収書
RECEIPT

 Prince
Hotels & Resorts

品川プリンスホテル
〒108-8611 東京都港区高輪4-10-30

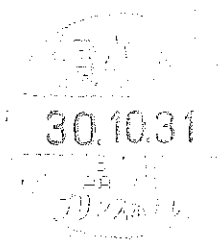
お名前 外カアキコ 様

TEL(03)3440-1111 FAX(03)3441-7092
www.princehotels.co.jp/shinagawa

お部屋番号 10842 ご人数 1
ご到着 2018/10/30 ご出発 2018/10/31

日付	ご明細	部屋番号	料金	お支払等	備考
10/30	お預かり金	from71174		14,100	
	ご宿泊プラン	10842	14,000		
	宿泊税		100		*

1



のとおりと記入し、貼らずにそのまま添付して下さい。

領収書貼付用紙

使 途	第11回全国原子力発電所立地議会サミット参加費
【貼付欄】	

領 収 書

田 中 明 子 様

金 11,000 円

ただし、第11回全国原子力発電所立地議会サミット
参加費として、領収しました(11,000円×1人分)

※ 飲食代含む

平成30年10月30日

全国原子力発電所立地市町村議会議長会
会長 柏崎市議会議長 丸 山 敏



(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名

【田中明子】

(様式 2)

旅費計算書

議員名

田中 明子

用務先	東京都内										
用務内容	第11回全国原子力発電所立地議会サミット参加(10/30、10/31)										
出張期間 (出発及び帰市)	平成 30 年 10 月 30 日(火) ~ 平成 30 年 10 月 31 日(水)							(1 泊 2 日)			
旅 費 請 求 明 細											
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費
		到着地	宿泊地	路 程	運 賃 等	特別料金	日数	定 額	日数	定 額	
H30.10.30	火	松江市	東京都	連絡バス 航空機 京急	1,130 14,290 410		1	1,100	1	9,400	
H30.10.31	水	東京都 東京都 松江市	東京都 東京都	京急 航空機 連絡バス	410 11,590 1,130		1	1,100			
小 計					28,960		0	2,200	1	9,400	
合 計		40,560			円	備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。 2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。 3. 変更は朱書すること。					

備考

10月30日 航空機スーパー先特利用 宿泊費1泊朝食付(14,100円であるが、上限額の10,900円とし、参加費に夕食代が含まれているため1,500円を減額した。)

10月31日 航空機スーパー先特利用

※ 路程欄

- 10/30(火) 空港連絡バス JAL278 京急
松江しんじ湖温泉駅 → 出雲空港 → 羽田空港 → 品川駅(用務地・宿泊地)
- 10/31(水) 京急 JAL283 空港連絡バス
品川駅(用務地) → 羽田空港 → 出雲空港 → 松江しんじ湖温泉駅

研究研修、調査 報告書

議員名 田中明子

- 1、期 間 平成 30 年 10 月 30 日 (火) ～31 日 (水)
- 2、会 場 等 東京都 品川プリンスホテル アネックスタワープリンスホール
- 3、調査項目等 第 11 回全国原子力発電所立地議会サミット
テーマ「これからの日本のエネルギー政策と原子力の在り方
～原子力発電と立地自治体の方向性～」
- 4 講師 (対応者) 経済産業省 資源エネルギー庁
資源エネルギー政策統括調整官 小澤典明氏
基調講演「エネルギー基本計画と原子力発電」
- 5、参加者 松政クラブ 12 人、真政クラブ 1 人、市民クラブ 1 人、共産 2 人、公明クラブ 3 人

6、調査内容・所感等

全国の原発立地自治体の議員が、440 人も結集し開催されたサミットであった。初めての参加であったが、色々と学ばせていただいた。

開会式の冒頭、全国原子力発電所立地議会会長の丸山敏彦柏崎市議会議長や本サミットの実行委員長新原春二薩摩川内市議会議長の挨拶があり、その中で、平成 23 年 3 月 11 日に起こった東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故以来、より一層の安全・安心を最優先する姿勢を深く胸に刻んで活動を展開することの重要性と、国に対しては今後のエネルギー政策の方向性について明確に示すよう語っておられた。

基調講演では、今年 7 月に改定された「第 5 次エネルギー基本計画」について「3E+S」すなわち、安全最優先(Safety)・資源自給率 (Energy security)・環境適合 (Environment)・国民負担抑制 (Economic efficiency) の原則のもと、安定的で負担が少なく、環境に適したエネルギー需要構造実現しなければならないとのお話を伺い、確かに計画は素晴らしいが絵に描いた餅にならないように取り組んでもらいたいと思った。

次に、5つの分科会に分かれて意見交換。私は「原子力発電所の再稼働と原子力防災体制」について話し合ったが、原発政策は国策であり、もっと積極的に国が立地自治体に出向き現状を掌握し支援すべきであるとか、安全性が最優先で経済を優先すべきではないなどの意見が出た。せっかく来たので、私も島根原発の現状と、松江市で取り組んでいる原子力防災訓練について発言するとともに、立地自治体任せでなく、国がもっと立地自治体に対して力を入れるべきだとの意見を述べさせていただいた。

翌日、5分科会でのそれぞれの発言をまとめて報告。次のような内容があった。

- ・どこも避難計画は作成しているが、実効性があるのか
- ・原子力政策が間違いなく安全であるという証明が欲しい
- ・第5次エネルギー計画について、国の意向が伝わってこない
- ・廃炉に対する交付金が10年間というのは短い。延長を要望する
- ・原子力を支え、正しい知識を伝える優秀な人材を育てる教育機関や専門部署が必要
- ・技術開発の動向をもっと広く知るべきだ
- ・使用済み燃料の問題を解決なしで原発を進めるべきではない
- ・原発をなくして再生可能エネルギーのみで電力を賄えるのか
- ・発電コストの試算があいまいである
- ・蓄電池が発展すれば原子力を脱却できるのか
- ・国内のみでエネルギーをまかなえるような方法を考えるべき
- ・水素エネルギーを発達させるべき
- ・ベストミックスが最善の方法である
- ・太陽光パネルの後始末について考えるべき
- ・賦課金で倒産する会社があるのではないか
- ・安全性が最優先であり、経済を優先させるべきではない
- ・研究機関や専門性の高い部署からの説明がない
- ・復興に際し、インフラ整備ばかりでなく生活についてソフト面を充実
- ・被災地の除染に力をいれてほしい
- ・被災地の復興支援機関は5年や10年で解決できる問題ではない。100年くらいの目標を持って取り組むべきだ

最後には経済産業省や文部科学省、復興庁の役人のコメントがあり、安全最優先が再稼働の大前提・蓄電池や水素エネルギーへの取り組み・避難計画は国がしっかりと自治体や事業者と連携・廃炉計画について化学マップ作成・原子力に関する人材の育成・エネルギーに関する教育の充実(副読本配布)などの話があった。

この度サミットに参加して、同じように原発立地自治体ではあるが、原発に対する考え方の違いに大きな差があることが実感できた。原発交付金により不交付団体となったことを喜ぶ町村もある。松江市は原発を抱える唯一の県庁所在地である。原発の知識に乏しい私も、大切なこの問題にしっかりと向き合っていきたいと感じた。

(様式1-1)

平成30年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号	2		
使途項目	研究研修費		
使途内容	市町村議会議員研修 [2日間コース] 防災と議員の役割		
調査年月日 (購入年月日)	平成 31年 1月 10日 (木) ~ 平成 31年 1月 11日 (金)		
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	支出額	(うち政務活動費充当額)
	・旅費	27,860 円	27,860 円
	・研修費	2,400 円	2,400 円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
合計額	30,260	円	30,260 円
備考	研修に要する経費7300円 の内訳：研修費2400円、食費2650円、研修生活動費2250円		

議員名 【 田中明子 】

領収書貼付用紙

使 途	1/10~1/11 JR代金
【貼付欄】	

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【田中明子】

やくも往復グリーンきっぷ阪神・ゆき (乗車券・幹指特・在特グリーン券) 164
94

松江 → 阪大市内

(山陰線・伯備線・岡山・新幹線經由)
やくも号グリーン車指定席と新幹線普通車指定席に乗車可。
途中下車、乗車変更不可(指定列車の変更は1回に限り可)
かえり券を伴う場合のみ有効。列車出発前に限り払戻し可。
-1月10日から-1月15日まで有効

2019.-1.-8松江駅F2 (4-) 40081-09 C60

乗車券 (かえり)

唐崎 → 東淀川

經由:湖西・東海道
1月10日から 1月11日まで有効 ¥1,940
下車前途無効

2019.-1.-8 松江駅F2発行
40081-08 (4-) C16

指定券 (グリーン)

松江 → 岡山

1月10日 (6:58発) (9:38着) C00
やくも 6号 1号車 8番A席

2019.-1.-8松江駅F2 (4-) 40081-01

やくも往復グリーンきっぷ阪神・かえり (乗車券・幹指特・在特グリーン券) 164
94

阪大市内 → 松江

(新幹線・岡山・伯備線・山陰線經由)
新幹線普通車指定席とやくも号グリーン車指定席に乗車可。
途中下車、乗車変更不可(指定列車の変更は1回に限り可)
列車出発前に限り払戻し可(手数料要) ¥15900
-1月10日から-1月15日まで有効

2019.-1.-8松江駅F2 (4-) 40081-10 C60

新幹線指定券

岡山 → 新大阪

1月10日 (9:53発) (10:38着) C62
のぞみ 12号 全席禁煙 12号車 8番D席

2019.-1.-8松江駅F2 (4-) 40081-03

新幹線特急券

京都 → 新大阪

1月11日 (15:50発) (16:03着) C52
のぞみ 37号 全席禁煙 6号車 7番C席

¥2,460 N02250
2019.-1.-8松江駅F3 (4-夕) 30192-01

新幹線特急券

新大阪 → 京都

1月10日 (10:40発) (10:54着) C01
のぞみ 12号 全席禁煙 12号車 8番D席

¥2,660 N02450
2019.-1.-8松江駅F2 (4-夕) 40081-04

新幹線指定券

新大阪 → 岡山

1月11日 (16:05発) (16:50着) C42
のぞみ 37号 全席禁煙 6号車 7番C席

¥***
2019.-1.-8松江駅F3 (4-) 40193-01

乗車券 (ゆき)

東淀川 → 唐崎

經由:東海道・湖西
1月10日から 1月11日まで有効 ¥***
下車前途無効

2019.-1.-8 松江駅F2発行
40081-07 (4-) C16

指定券 (グリーン)

岡山 → 松江

1月11日 (17:04発) (19:45着) C60
やくも 21号 1号車 5番A席

¥***
2019.-1.-8松江駅F3 (4-) 50194-01

領収書貼付用紙

使 途

平成30年度市町村議会議員研修 [2日間コース] の研修に要する経費

【貼付欄】

領 収 書

松江市議会 田中 明子 様

金額 7,300 円

但し、
平成30年度市町村議会議員研修[2日間コース]
防災と議員の役割
の 研修に要する経費
として上記の金額を領収いたしました。

平成30年12月4日

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修
分任出納役 伊藤 茂樹

領収書No. 687

(注意)

1. この用紙貼る場合
2. 領収書のとおり

(様式 2)

旅費計算書

議員名

田中 明子

用務先	滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 全国市町村国際文化研修所										
用務内容	平成31年1月10日 12:30~平成31年1月11日 15:00 平成30年度 市町村議会議員研修 「防災と議員の役割」										
出張期間 (出発及び帰市)	平成 31年 1 月 10 日(木) ~ 平成 30 年 1 月 11 日(金)							(1 泊 2 日)			
旅 費 請 求 明 細											
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費
		到着地	宿泊地	路 程	運 賃 等	特別料金	日数	定 額	日数	定 額	
H31.1.10	木	松江市	大津市	JR・新幹線	15,900 1,940	2,660	1	0	1	4,900	
H31.1.11	金	大津市 大津市 松江市	大津市 大津市	JR 新幹線 JR・新幹線		2,460	1	0			
小 計					17,840	5,120	2.0	0	1	4,900	
合 計		27,860			円						

- 備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。
 2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。
 3. 変更は朱書すること。

備考

1月10日、11日 特企券、グリーン利用

1月10日 研修施設での宿泊 宿泊料:2,250円+食費:2,650円(10日昼、夜、11日朝、昼)=4,900円 このため、日当を減額した。

※ 路程欄

- 1/10(木) 6:58発 やくも6号 9:38着 9:53発 のぞみ12号 10:54着 JR
松江駅 → 岡山駅 → 京都駅 → 唐崎駅(用務地・宿泊地)
- 1/11(金) JR 15:50発 のぞみ37号 16:50着 17:04発 やくも21号 19:45着
唐崎駅(用務地) → 京都駅 → 岡山駅 → 松江駅

研究研修、調査 報告書

議員名 田中明子

- 1、期 間 平成 31 年 1 月 10 日 (木) ~ 11 日 (金)
- 2、会 場 等 滋賀県大津市：全国国際文化研修所
- 3、調査項目等 市町村議会議員研修 [2 日間コース]
防災と議員の役割
- 4、講師 (対応者) 中林一樹 (明治大学大学院政治経済学研究科危機管理研究センター特任教授)
鍵谷一 (跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授)
湯井恵美子 (防災企業連合関西そなえ隊事務局)
峯山秀次郎 (熊本市東区若葉校区自治協議会事務局長)
漆野和也 (熊本市東区役所区民部総務企画課主査)

5、調査内容・所感等

近年、頻発する自然災害に対してどう備え、また議会は何をすべきか学びたいと研修会に申し込んだ。北海道から沖縄まで、全国から定員を上回る 160 人を超える市町村議員の参加があった。

1 日目は、「地域防災力を向上させるために」のテーマで、中林一樹先生の講演。21 世紀は災害が多発する時代になりそうである。災害時要援護者の増加、災害時の脆弱性が高まる高齢化社会を迎える一方、地震、台風、豪雨に起因する自然災害の多発が想定される。21 世紀に入ってから毎年のように地震災害が発生し、台風の上陸回数も増え、ゲリラ豪雨による浸水も多発している。

阪神淡路大震災を契機に、災害対策において「市民の自助・共助・互助」の重要性が示され、さらに東日本大震災後には、「自分の命は自分で守る、自分たちの街は自分たちで守る」と表現され、住宅の耐震改修、我が家の備蓄、自主防災組織の結成、防災訓練の実施、災害時要援護者の地域支援など様々な取り組みが自治体の指導で進められた。また、市民が市民を支援する災害ボランティアの活動も不可欠である。自治体は、このような取り組みを支援する一方で、「自治体のできることには限界がある」と自ら公助の取り組みの限界を公言するようになってきた。この自治体の責任逃れのような対応は自治体の危機管理上、大きな問題であり、自治体にも自助・共助・互助・公助の防災体制の充実が求められる。災害対策基本法により県と市に義務化された「地域防災計画」を策定し、毎年見直しが必要ならば修正をするよう求められている。県と市が相互に補完し合い災害対策を講じることになっている。さらに、地方防災会議等は、県市の協力のほか、隣接した自治体や姉妹都市など相互の「共助」の構築も今後、広域巨大災害を想定する

と職員の災害派遣等を含め重要な課題である。

次に、「平時の防災と議員の役割」として、鍵谷一氏の講演。全国では人口 10 万人以下の自治体が全体の 85%、3 万人以下は 58% を占める。このことは自治体の脆弱な防災体制を示している。果たして今立てている「地域防災計画」は実効性があるのか、災害時に役に立つのか疑問視される。

○地域防災計画における重要課題

- ・ 防災・減災マネジメント—減災目標の設定と達成に向けたマネジメント・サイクルが導入されているか
- ・ 被害抑止—社会インフラの予防計画に関しては、縦割り事業主体が作成した事業計画の転記ではないか
- ・ 被害軽減—「公助」・「共助」・「自助」による地域連帯、関係者や地域住民との協働の内容が希薄ではないか
- ・ 応急対応①—対応計画は職場や組織が被災しない前提であり、業務継続計画の概念が欠如していないか
- ・ 応急対応②—国を含む広域地域連携の対処法策が十分か
- ・ 復旧・復興—実質的な内容であるか

以上のような視点をもって計画が練られているか。いつ起こるかわからないからこそ、困難ではあるが、住民の生命・財産を守るために、

①危機を予測する力：科学的に予測し、「正常化の偏見」からの脱却、②危機を予防する力：「被害予防」と「対応準備」、③危機に対応する力：発生する被害に対応し、最小限に収める、④危機から回復する力：負けない心・あきらめない心の 4 点をレジエンスの要素として学んだ。

東日本大震災による死者の 6 割は高齢者である。また、障がい者死亡率は 2 倍であり、震災関連死も 3,472 名で 95% が 66 歳以上。体力の弱さや地域とのつながりの弱さと死亡は深くかかわっていると考える。いかに近所や福祉とのつながりが大事であるか。高齢化が進む今、「福祉防災計画」の重要性を強く感じた。

鍵谷一氏と湯井恵美子氏のもと、実際に起こった生々しい災害時を想定して議会として、また議員としてどう動き、対応すべきかを学習。160 人の参加者がグループに分かれて色々な意見を出し合い、まとめ、発表。何が正解かわからないが、考える時間は非常に貴重だった。議員はスタンドプレーヤーになってはいけない、議会に安否を知らせる、日頃から地域住民の方と親しくなどなど確認した。

2 日目には、「平成 28 年熊本地震」を体験し、地域のリーダーとして避難所運営等に力を尽くされた自治会事務局長の峯山秀二郎氏と区役所職員の漆野和也氏から当時の状況と対応について伺った。行政支援があてにならない中、「自分たちの地域は自分たちが守る」という信念で、発災から 2 日目に避難所を開設し、他市からの支援職員さんやボランティア団体の支援を受けながら、4 月 16 日から 8 月 15 日までの 4 か月間の状況を聞き、地域のつながりの大切さが改めて理解できた。また地域の防災リーダーの育成にも取り組む必要性を感じた。

(様式1-1)

平成30年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号	3		
使途項目	研究研修費		
使途内容	地方議員研究会 「先輩議員とは違う視点 議員20年の経験から語る基礎講座in東京」		
調査年月日 (購入年月日)	平成31年1月27日(日) ~ 平成31年1月29日(火)		
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	支出額	
		(うち政務活動費充当額)	
	・ 旅費	62,800 円	62,800 円
	・ 参加費	60,000 円	60,000 円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
合計額		122,800 円	122,800 円
備考			

議員名 【 田中 明子 】

領収書貼付用紙

使 途	1/27, 1/29 航空券代 (出雲空港⇄羽田空港:往路JAL284便 復路JAL287便)
-----	---

【貼付欄】

領収書

1/1 ページ



WEB 2c9bc8c8f7a4a036116c8ce970c6eb09
2019年01月08日 17:47

領 収 書

RECEIPT

下記の金額正に領収いたしました。

RECEIVED FROM : 田中明子 様

金額

THE SUM OF : ¥ 36,180 円 (税込み)

但し	IN PAYMENT OF	運賃として AIR FARE-FREIGHT
航空券番号	TICKET NUMBER	1311439847490
航空券発行日	DATE OF ISSUE	2018年11月29日
発行所	PLACE OF ISSUE	日本航空
備考	REMARKS	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

日本航空株式会社
Japan Airlines Co., Ltd.

ご利用区間・運賃明細

お客様	搭乗日	出発地	到着地	便名	利用運賃	金額
TANAKA AKIKO 様	1月27日(日)	出雲	東京(羽田)	JAL284	スーパー先得	¥18,790
	1月29日(火)	東京(羽田)	出雲	JAL287	スーパー先得	¥17,390

合計金額	¥36,180
------	---------

(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【田中明子】

領収書貼付用紙

使 途	1/27・1/28宿泊費 (2泊分) :京王プレッソイン東京駅八重洲
-----	------------------------------------

【貼付欄】

領 収 書

発行: No.1902908542
表示日: 2019年2月12日

下記、宿泊施設を代理して正に領収いたしました。

宛名
金額
予約番号
ご利用施設
宿泊日

田中明子 様

¥19,500- (税込・サ込)
※但し、宿泊代金として(クレジットカード決済)

OLFERXQL

京王プレッソイン東京駅八重洲(2017年8月28日オープン!)
(じゃらんnet)

2019年1月27日より 2泊 (朝食付き)

※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。
※発行後に予約変更、キャンセルされた場合、本領収書は無効になります。

SoftBank Payment Service
ソフトバンク・ペイメント・サービス株式
〒105-8025
東京都港区東新橋1丁目9番2号
汐留住友ビル25階



(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【田中明子】

領収書貼付用紙

使 途	受講料
-----	-----

【貼付欄】

領 収 証

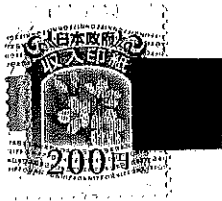
田中 明子 様 31 年 1 月 28 日

★ ￥60,000

但 1/28.29 「議員20年の経験から語る基礎講座」
研修会受講代として

上 記 正 に 領 収 いた した

一般社団法人地方議員研究会
〒532-0004
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639
TEL 06 (7878) 6297



(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【田中明子】

(様式 2)

旅費計算書

議員名

田中 明子

用務先	東京都中央区京橋1丁目7-1 TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター										
用務内容	平成31年1月28日 10:00～平成31年1月29日 16:30 地方議員研究会「先輩議員とは違う視点 議員20年の経験から語る基礎講座in東京」										
出張期間 (出発及び帰市)	平成31年1月27日(日) ～ 平成30年1月29日(火)							(2 泊 3 日)			
旅 費 請 求 明 細											
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費
		到着地	宿泊地	路程	運賃等	特別料金	日数	定額	日数	定額	
H31.1.27	日	松江市	東京都	連絡バス 航空機 京急 JR	1,130 18,790 410 170		日	円	日	円	
		東京都	東京都				0.5	0	1	10,100	
H31.1.28	月		東京都				1	1,100	1	10,900	
H31.1.29	火	東京都 東京都 松江市	東京都 東京都	JR 京急 航空機 連絡バス	170 410 17,390 1,130		1	1,100			
小 計					39,600	0	2.5	2,200	2	21,000	
合 計					62,800	円	備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。 2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。 3. 変更は朱書すること。				

備考

1月27日、29日 航空機 スーパー先特割利用
 1月27日 宿泊1泊朝食付 8,600円+夕食代1,500円=10,100円
 1月28日 宿泊1泊朝食付 10,900円+夕食代1,500円=12,400円であるが、上限額10,900円を計上した。

※ 路程欄

●1/27(日) 空港連絡バス 16:10発 JAL284 17:25着 京急 JR
 松江しんじ湖温泉駅 → 出雲空港 → 羽田空港 → 品川駅 → 東京駅(宿泊地)

●1/29(火) JR 京急 18:30発 JAL287 20:00着 空港連絡バス
 東京駅(用務地) → 品川駅 → 羽田空港 → 出雲空港 → 松江しんじ湖温泉駅

研究研修、調査 報告書

議員名 田中明子

- 1、期 間 平成 31 年 1 月 28 日 (月) ~ 29 日 (火)
- 2、会 場 等 TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター
- 3、調査項目等 地方議員研究会
議員 20 年の経験から語る基礎講座 in 東京
- 4、講師 (対応者) 医学博士 (公衆衛生学)・MBA(経営学修士) 宮本正一氏

5、調査内容・所感等

今回、次の 4 項目についての講座を受講。

- 1、認知症対策
- 2、学校統廃合と廃校の利活用
- 3、議会質問のポイント
- 4、政策提案の事例～生活保護、英語教育、地域協働、議員定数、補助金検討委員会など～

1、認知症対策

厚生労働省データによると、2012 年時点で認知症患者数は 462 万人、高齢者の 7 人に 1 人が罹患している。2025 年には 700 万人で、5 人に 1 人が認知症になるとの予測が示された。認知症は、アルツハイマー型 (50%)、レビー小体型 (20%)、脳血管性 (15%)、前頭側頭葉変性症 (ピック病) (15%) に分類され、発症の原因や症状が異なる。多くはアルツハイマー型認知症で、海馬を中心に脳が委縮する病気で、短期記憶力が低下し、同じことを何度も言うようになる。長期記憶は残存しており、それを生かした対応が必用。例えば音楽療法など、過去に歌っていた歌などを歌ったりすると効果的。(これについては深く知りたいと思い、講師である宮本氏監修の書籍を購入) またレビー小体型認知症は、レビー小体というたんぱく質が出現し、脳神経細胞が減少する病気で、幻視を訴えられたら話を合わせて安心感を与える。脳血管性認知症は、脳血管障害により脳が部分的にダメージを受け、消極的な生活になるのでいろいろな活動への参加を促す。ピック病は、前頭葉・側頭葉の委縮が出現し、自発性・社会性が低下し理性がなくなることで異常な行動が出るが、強引に止めさせず笑顔で対応する。人によって発症の仕方や症状が違うので、その方に合わせた対応が必要であり、決して自尊心を傷つけることのないように接することが大切だと感じた。

高齢者福祉政策は、高齢化率が 5.7%であった 1960 年代に、老人福祉法制定 (1963 年) 以来、高齢化率はどんどん上昇し、1970 年に 7.1%、1973 年に老人医療費無料化。1980 年に 9.1%、1982 年に老人保健法制定、老人医療費一定負担の導入、ゴールドプラン策定 (高齢者保

健福祉推進 10 か年戦略)。1990 年に 12.0%、新ゴールドプラン策定（新高齢者保健福祉推進 10 か条)。2000 年に 17.3%、介護保険制定に至った。

こうした高齢化の進展に伴い、認知症の人はさらに増加すると見込まれる。しかし、認知症の人を単に支えられる側と考えるのではなく、認知症の人がよりよく生きていける環境整備が必要と考え、「認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）」策定。新オレンジプランの基本的な考え方は、認知症の人の意思が尊重され、出来る限り住み慣れた地域の良い環境で自分らしく暮らし続けることが出来る社会の実現を目指すということ。今後、学校教育の中でも認知症サポーターの養成講座を開催するなど幅広く理解を深めることが必要と感じる。

2、学校統廃合と廃校の利活用

集団の中で切磋琢磨しながら学習をしたり、社会性を高めるといふ学校の特質に照らし、学校は本来一定の規模を確保することが望ましい。そのため、文部科学省では公立小中学校の適正規模や適正配置について標準等を設定。(学校規模は 12~18 学級、通学距離は小学校 4 km、中学校 6 km) この 10 年間で、小中学校の 1 割にあたる 3000 校超が統合されているが、標準規模に満たない学校が約半数近く存在。今後、少子化のさらなる進展に伴い、学校の小規模化による教育的デメリットの顕在化が懸念される。一方、統合が困難な地理的な特性や地域コミュニティの核としての学校の重要性への配慮が必要である。こうした背景を踏まえ、各市町村の実情に応じた活力ある学校づくりをしなければならない。統合校への支援としては、施設整備や教員定数の加配が必要であり、小規模校については、教育の質の維持向上を図るための手法の開発が不可欠である。いづれにしても地域住民の理解が大切であり、十分な協議の中で、子どもたちにとって最大限の決定をすべきである。本市においても今後こうした協議は必須と考え、興味深く受講した。

また、廃校の先進的な利活用の事例を伺うことが出来た。公的な活用法として、教育研修センターや総合型地域スポーツクラブとして(寝屋川市)。トマト農園として民間に貸し付け(南あわじ市)。「廃校は宝の山」だそうである。考え方を変わると色々なアイデアが浮かぶかもしれない。

3、議会質問のポイント

議会で議員が質問する効果は、単に執行機関の所信を正すことや、事実関係を明らかにすることではなく、執行機関の政治姿勢や政治責任を明らかにさせ、結果として、現行の政策を変更・是正させ、あるいは新規の政策を採用させるなどである。

質問項目をどう決めるか。まずはテーマを決める。テーマを考えるにあたり、①自分のプロフィールを活かす=自分の肩書で他社と差別化する。②興味のある分野を選択。③緊急性ある分野の問題提起。次に優先順位をつける。博士論文のような原稿が理想的な質問原稿である。質問には、①政策提案型 ②課題追求型 ③自己主張型 の 3 つがあるが、②が理想的で③は共感を得にくい。質問の範囲は、自分の住む自治体の行財政全般であり、具体的には、自治事務、法定受託事務であるなしを問わず処理するもの一切である。

4、政策提案の事例

内閣府の統計は、議会質問に大いに活用すべしである。数字は、根拠を示す際、大切である。質問作成の手順は、まず現場を知ることが大切である。地域有力者の話と視察で現場主義を徹底

する。また、年間の原稿作成シートにより、自分の質問を管理すると同時に計画を立てる。また執行部からの答弁も記録に残し、次の質問に連動させる。

平成30年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号	4		
使途項目	資料購入費		
使途内容	山陰中央新報購読料 (1紙目)		
調査年月日 (購入年月日)	平成 30年 4月 1日 (日) ~ 平成 31年 3月 31日 (日)		
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	支出額	(うち政務活動費充当額)
	・山陰中央新報 35,970	円	0 円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
合計額	35,970	円	0 円
備考			

議員名 【 田中明子 】

2018年 4月分 領収証 発証No. 00019817-201804-1

田中 明子様

中原町52 アルファステイツ宍道湖Ⅱ 902

銘柄	部数	金額
山陰中央新報	1	2,937*

合計金額
¥2,937*
(消費税込み)

ご購入有難うございます
<購読料は便利な口座振替で>

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

30.4.26 領収

橋北支店 黒田営業所

山陰中央新報松江南販売(株)
松江市黒田町344-2
23-6822

加藤恭子(黒)

株式会社

一紙目

(山陰中央新報)

2018年 5月分 領収証 発証No. 00019817-201805-1

田中 明子様

中原町52 アルファステイツ宍道湖Ⅱ 902

銘柄	部数	金額
山陰中央新報	1	2,937*

合計金額
¥2,937*
(消費税込み)

ご購入有難うございます
<購読料は便利な口座振替で>

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

30.5.28 領収

橋北支店 黒田営業所

山陰中央新報松江南販売(株)
松江市黒田町344-2
23-6822

加藤恭子(黒)

株式会社

2018年 6月分 領収証 発証No. 00019817-201806-1

田中 明子様

中原町52 アルファステイツ宍道湖Ⅱ 902

銘柄	部数	金額
山陰中央新報	1	2,937*

合計金額
¥2,937*
(消費税込み)

ご購入有難うございます
<購読料は便利な口座振替で>

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

30.6.26 領収

橋北支店 黒田営業所

山陰中央新報松江南販売(株)
松江市黒田町344-2
23-6822

加藤恭子(黒)

株式会社

2018年 7月分 領収証 発証No. 00019817-201807-1

田中 明子様

中原町52 アルファステイツ宍道湖Ⅱ 902

銘柄	部数	金額
山陰中央新報	1	2,937*

合計金額
¥2,937*
(消費税込み)

ご購入有難うございます
<購読料は便利な口座振替で>

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

30.7.26 領収

橋北支店 黒田営業所

山陰中央新報松江南販売(株)
松江市黒田町344-2
23-6822

加藤恭子(黒)

株式会社

2018年 8月分 領収証 発証No. 00019817-201808-1

田中 明子 様

中原町52 アルファステイツ突道湖Ⅱ 902

銘柄	部数	金額
山陰中央新報	1	2,937*

合計金額
¥2,937*
(消費税込み)

ご購入有難うございます
<購読料は便利な口座振替で>

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

30.8.27 日 領収

橋北支店 黒田営業所

山陰中央新報松江南販売㈱
松江市黒田町344-2
23-6822

加藤恭子(黒)

株式会社

2018年 9月分 領収証 発証No. 00019817-201809-1

田中 明子 様

中原町52 アルファステイツ突道湖Ⅱ 902

銘柄	部数	金額
山陰中央新報	1	2,937*

合計金額
¥2,937*
(消費税込み)

ご購入有難うございます
<購読料は便利な口座振替で>

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

30.9.26 日 領収

橋北支店 黒田営業所

山陰中央新報松江南販売㈱
松江市黒田町344-2
23-6822

加藤恭子(黒)

株式会社

2018年 10月分 領収証 発証No. 00019817-201810-1

田中 明子 様

中原町52 アルファステイツ突道湖Ⅱ 902

銘柄	部数	金額
山陰中央新報	1	2,937*

合計金額
¥2,937*
(消費税込み)

ご購入ありがとうございます。
<購読料は便利な口座振替で>

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

30.10.26 日 領収

橋北支店 黒田営業所

山陰中央新報松江南販売㈱
松江市黒田町344-2
23-6822

加藤恭子(黒)

株式会社

2018年 11月分 領収証 発証No. 00019817-201811-1

田中 明子 様

中原町52 アルファステイツ突道湖Ⅱ 902

銘柄	部数	金額
山陰中央新報	1	2,937*

合計金額
¥2,937*
(消費税込み)

ご購入有難うございます
<購読料は便利な口座振替で>

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

30.11.26 日 領収

橋北支店 黒田営業所

山陰中央新報松江南販売㈱
松江市黒田町344-2
23-6822

加藤恭子(黒)

株式会社

2018年 12月分 領収証 発証No. 00019817-201812-1

田中 明子 様

中原町52 アルファシティ宍道湖Ⅱ 902

銘柄	部数	金額
山陰中央新報	1	2,937*

合計金額
¥2,937*
(消費税込み)

ご購入有難うございます
<購読料は便利な口座振替で>

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

30.12.26 領収

橋北支店 黒田営業所

山陰中央新報松江南販売部

松江市黒田町344-2

23-6822

加藤恭子(黒)

売
株
式
会
社

2019年 1月分 領収証 発証No. 00019817-201901-1

田中 明子 様

中原町52 アルファシティ宍道湖Ⅱ 902

銘柄	部数	金額
山陰中央新報	1	2,937*

合計金額
¥2,937*
(消費税込み)

ご購入有難うございます
<購読料は便利な口座振替で>

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

31.1.28 日 領収

橋北支店 黒田営業所

山陰中央新報松江南販売部

松江市黒田町344-2

23-6822

加藤恭子(黒)

売
株
式
会
社

2019年 2月分 領収証 発証No. 00019817-201902-1

田中 明子 様

中原町52 アルファシティ宍道湖Ⅱ 902

銘柄	部数	金額
山陰中央新報	1	3,300*

合計金額
¥3,300*
(消費税込み)

ご購入有難うございます
<購読料は便利な口座振替で>

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

31.2.26 領収

橋北支店 黒田営業所

山陰中央新報松江南販売部

松江市黒田町344-2

23-6822

加藤恭子(黒)

売
株
式
会
社

2019年 3月分 領収証 発証No. 00019817-201903-1

田中 明子 様

中原町52 アルファシティ宍道湖Ⅱ 902

銘柄	部数	金額
山陰中央新報	1	3,300*

合計金額
¥3,300*
(消費税込み)

ご購入有難うございます
<購読料は便利な口座振替で>

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

31.3.26 日 領収

橋北支店 黒田営業所

山陰中央新報松江南販売部

松江市黒田町344-2

23-6822

加藤恭子(黒)

売
株
式
会
社

(様式1-1)

平成30年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号	5		
使途項目	資料購入費		
使途内容	朝日新聞購読料 (7月・8月)		
調査年月日 (購入年月日)	平成 30年 7月 1日 (日) ~ 平成 30年 8月 31日 (金)		
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	支出額	(うち政務活動費充当額)
	・朝日新聞	6,186 円	6,186 円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
合計額	6,186	円	6,186 円
備考			

議員名 【 田中明子 】

領収書貼付用紙

使 途	朝日新聞購読料 (7月分)
-----	---------------

【貼付欄】

領 収 書

平成30年7月分

お知らせ 購読料のお支払いは口座振替、クレジットカードが便利です。

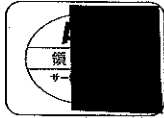
毎度ご愛読ありがとうございます。

田中 明子 様

ご購読紙種別	部数	金額(税込)
朝日新聞	1	3,093
合 計		3,093

ASA 朝日新聞サービスアンカー
ASA 松江橋北
松江市南田町32
TEL:0852-21-2684

左記のとおり領収いたしました。



7月3日領収

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【 田中明子 】

領収書貼付用紙

使 途	朝日新聞購読料 (8月分)
-----	---------------

【貼付欄】

領 収 書

平成30年8月分

お知らせ

購読料のお支払いは口座振替、クレジットカードが便利です。

毎度ご愛読ありがとうございます。

田中 明子 様

ご購読紙種別	部数	金額(税込)
朝日新聞	1	3,093
合 計		3,093

ASA 朝日新聞サービスアンカー
ASA 松江橋北
松江市南田町32
TEL:0852-21-2684

左記のとおり領収いたしました。

ASA 領収サービス

8月3日領収

(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【田中明子】

(様式 1-1)

平成 30 年度 政務活動費使用簿 (議員)

管理番号	6	
使途項目	資料購入費	
使途内容	書籍「いつでもどこでも音楽ヘルパー」 著者：織畠 匡子 監修：宮本 正一	
調査年月日 (購入年月日)	平成 31 年 1 月 28 日 (月)	
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	(うち政務活動費充当額)
	支出額	
	・書籍 1,000 円	1,000 円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
	・ 円	円
合計額	1,000 円	1,000 円
備考	1/28 宮本正一氏の研修会参加時に定価1,200円のところ、特別料金1,000円にて購入。	

議員名 【 田中 明子 】

領収書貼付用紙

使 途	書籍「いつでもどこでも音楽ヘルパー」著者:織島匡子 監修:宮本正一
-----	-----------------------------------

【貼付欄】

領 収 証

田中明子様 No.

* ¥1,000

内 訳	但	書籍「いつでもどこでも音楽ヘルパー」
現金		
小切手	/	11/3/年 / 月 / 28日 上記正に領収した
手形	/	
消費税額等(%)		

取入印紙

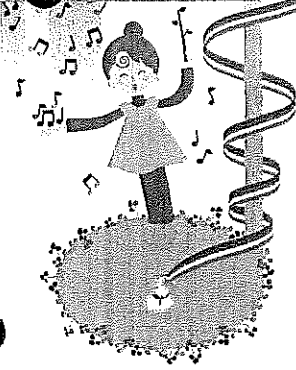
一般社団法人日本音楽ヘルパー協会
〒572-0042 寝屋川市東大楠町
サモックホール内
TEL・FAX 072-839-3570

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

議員名 【田中明子】

あなたもできる **フチ** 音楽療法



いつでも
どこでも

音楽ヘルパー™

宮本正一

医療・健康問題研究所代表

監修

織島匡子

日本音楽ヘルパー協会代表

編著

✧ 補完代替医療の新しい流れ ✧

すべての人の **QOL** (生活の質) を、
音楽によって向上させる。
それが「音楽ヘルパー」の役割です!

2色刷 イラスト・資料が多数 わかりやすい